



鋸歯のある葉。



若い枝には明らかに稜がある。



樹皮は黒っぽい。

区別のポイント

若い枝は緑色で顕著な稜がある。樹皮は黒褐色で滑らか。葉は革質で全縁または浅い鋸歯がある。葉表の主脈は突出する。

形態 常緑小高木。高さ 10m。台風などで落葉するがすぐに芽吹く。

分布 本州（中国地方）・四国・九州（トカラ列島まで）、琉球列島にナカハラクロキがある。

名前の由来 樹皮が黒いことから。

葉 **〈全体〉**長さ 4～7 cm、幅 2～3 cmの楕円形または長楕円形。革質。
〈付き方〉互生。
〈葉柄〉長さ 7～15 mm。 **〈基部〉**くさび形。
〈葉先〉鈍形。
〈縁〉全縁または先の方に波状の浅い鋸歯。

備考

出典 1, 14